

近代⑥「明治時代の経済と文化」

近代日本の産業と文化 **A**

 7分

1. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

(1) 下線あを中心に形成された工業地帯を次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 京浜工業地帯 イ 阪神工業地帯
ウ 北九州工業地帯 エ 中京工業地帯

[1]

(2) (い) には、足尾銅山鉍毒事件の解決に努力した人物の名があてはまる。この人物の名を答えなさい。

[2]

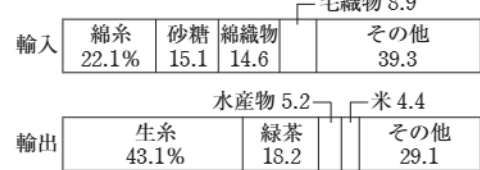
年代	できごと
1883	鹿鳴館が完成する。
1886	ノルマントン号事件がおこる。
1894	領事裁判権の撤廃に成功する。
1895	下関条約が結ばれる。
1901	あ <u>八幡製鉄所</u> が生産を始める。 (い) が天皇に直訴する。
1904	日露戦争がおこる。
1905	ポーツマス条約が結ばれる。
1907	義務教育が6年制になる。
1911	関税自主権 <small>しんがいに</small> の回復に成功する。 中国で辛亥革命がおこる。

2. 次の問いに答えなさい。

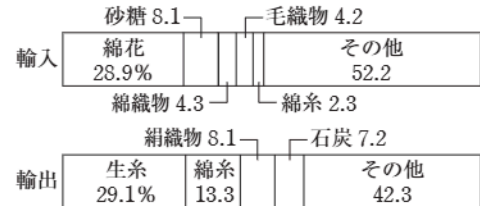
右のグラフ1とグラフ2は、それぞれ、我が国の、1882年と1899年のいずれかの年における、品目別の輸入額の割合と品目別の輸出額の割合を表したものである。グラフについて述べた次の文の a の { } の中から適当なものを一つ選び、その記号を書け。また、**b** に適当な言葉を書き入れて文を完成させよ。ただし、b には、**綿糸** の言葉を含めること。

1899年のグラフに当たるものは、a { **ア グラフ1** **イ グラフ2** } である。選んだグラフと、もう一方のグラフを比べると、選んだグラフでは **b** ので、我が国で産業革命が進展したことが分かる。

グラフ1



グラフ2



a [3]

b [4]